

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

新聞ができるまでに記者の人が実際に現場に行ったり
編集をする人がいたり配送する人がいたりしていろんな人
が一生懸命にやっていてすごいなと思いました。実際に記者
の人になりきって友達に質問をしたりして楽しく新聞のことを学べた
と思います。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

新聞がどうやってできているかがよく分かった。

新聞は、誰もが読みたいと思うような記事を載せて誰でもわかりやすいように簡単な言葉を使っていることが分かったから、自分も新聞を読んでみようと思った。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

これからの勉強に必要な大切なことや、
これから絶対に僕が体験出来ないような
とてもとても貴重な話を聞かせてもらい
とてもいい勉強になった。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

神戸新聞社の人の話を聞いて新聞の作られ方が分かりました。インタビューの写真を撮れて嬉しかったです。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

普段当たり前の様に新聞が届いて
読んでいるけど
いざとなって新聞
を作っている人に
お話を聞くと自分が思ってる
以上に大変なことが分かったし
とくに大切なのは、
正確に素早くするという事が
大切だと分かった。
なのでもし私が新聞を作る
人になるなら正確に素早く
正しい情報を新聞を読む人に
伝えたいことと思いました。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

今日新聞社の人の話を
聞いて、新聞は火事とか危険
な所に取材をしに行っているな
んて命をかけているんだと思った。
一時間で18万部の新聞ができるなんて
びっくりした。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

神戸新聞のことを良く知らなかったけど、
メモとかして良く分かった。
動画とかも見て新聞がどうやって
出来るかすごく分かった。
次の社会の授業にすごく分かると思う。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

5W1Hを使うと文章を書きやすくなったりすることや、
記者が火災現場、事故現場、災害などの範囲まで
取材していることを知って、確かに能登半島地震野のニュース
で記者が現場に行っているのを見たことがあるなと思った。
新聞の中で、頭や肩といった名前があるのを知って面白いと、
思った。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

最初新聞のこと全然分からなかったけど
新聞のことについていろいろ教えてくれたから
難しかったけど大体ある程度は新聞のことについて
分かった。

今日の神戸新聞出前授業楽しかった。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

新聞ができるまでの事やいろいろな工夫がされている事が分かった。

新聞はトップニュースの配置場所や、みんなが読みたいと思う記事を載せていて読みやすくしている事が分かったのでまた新聞を読んでみたいと思った。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

今日、神戸新聞の人に授業をしてもらい、色々なことが分かりました。神戸新聞ができるまでの作業を知って、たくさんの工程を通して、やっと出来上がるので、とても大変だと思いました。それを毎日作って、何千枚も印刷しているのだと思うと、とても大変だと思いました。特に僕が驚いたのは、どんなところにも取材に行くことです。もし、取材しに行くところが災害が発生したところでも取材しに行くことを聞いて、危ないのに大変なんだな、と思いました。新聞は、今の情報入手に欠かせないものです。そんな新聞を毎日たくさんの人に届けるために大変なんだと思いました。今日はいろいろなことが知れて、本当に良かったです。

神戸新聞 出前授業 ふりかえり

今日は新聞の作り方や新聞についての感想

僕は特に5w1hがどういう意味か

気になって先生が いつ どこで だれが なにを
なぜ どのように という意味と言い納得しました。

あと新聞記者はその事件や何かが起こってそれに
関する人と話すとき相手が話すリズムに合わせてたり
知ったかぶりをしないという事を心がけているのだなと
分かりました。

他にも新聞にのせる所をあたみやかたやへそということ
を初めて知ったのでいろんな事がとても分かりやすく知れた
ので今日はとても貴重な体験でした。